



# 小山小だより

令和元年7月19日発行  
草加市立小山小学校



<学校教育目標> ○進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○体をきたえる子 ○ねばり強い子  
<在籍児童数> 男216名 女198名 計414名 <ホームページアドレス> <http://www.soka-stm.ed.jp/koyama-syo/>  
<今月の生活目標> **言葉づかいをていねいにしよう**

## ～ 夏休みを迎えるに当たって ～

校長 山根 明

今年度の一学期は70日。昨年より3日ほど少ない登校日でしたが今日で終了です。

毎日、校舎内を回り子どもたちの活動の様子を見てみると子どもたちの色々な姿が見えてきます。落ち着いた雰囲気の中で日々の学習に取り組んでいる学びの姿。運動会をはじめとする学校行事や各学年の行事に笑顔で取り組んでいる活動的な姿。通学班での登校や交流給食をはじめとした異学年交流等、心の交流を通して相手を思いやる姿。その一方で、友だち同士、気持ちの行き違い等から気まづくなって悩んでいる姿。これらのどれもが心と体の成長に欠かす事ができない体験であり学びです。小山っ子全員がこのように少しずつ成長をしております。

このように、子どもたちがさまざまな事を体験から学び、その一つ一つを乗り越えようとチャレンジする勇氣を持てるのも、一重に保護者の皆様や地域の方々が、子どもたちを暖かく見守り、ご支援いただいているおかげであると教職員一同心より感謝しております。

さて、上記のような事も踏まえ、本日の終業式では、子どもたちに「自由に選ぶことは、大切なことをした後で」という話をしました。

『夏休みは、自分の時間を持ちやすくなります。自分に厳しくする事も甘やかすことも選べる範囲が広がります。そして、宿題を行うタイミングや遊びに使う時間もある程度いつもより自分で選べるようになります。しかし、皆さんが自分の時間を自由に使えるのは、やるべきことをやった後である事を忘れてはいけません。おうちの方が色々と言ってくれるのは、皆さんにそのことを教えてくれているのです。～ 中略 ～ おうちの方が、みんなの事を思いかけてくれる言葉を大切にして夏休みを楽しくすごしてください。』

2学期には一回り成長したみんなに会えることを楽しみにしています。』

### ◇子どものがんばりを伝える「通知表」と、共に伸ばす「8つの種」

通知表は、児童の努力の成果を確認していただくとともに、次の学期の学校生活に生かして、より一層の努力を促すという意味をもっています。保護者の皆様におかれましては、本日配付しました通知表をご覧ください、お子様の学校での努力を称賛し、今後の学習や生活の向上に向けて励ましていただきたいと思います。

また、家庭や地域で大半を過ごす夏休みは、学校生活のように、教師からの声かけや区切りのチャイムがありません。子供たちは、自分で「心のチャイム」を鳴らして生活しますが、まだまだ、成長途中ですから家庭の協力は欠かせません。4月に配布させていただきました「家庭と小山小学校の共同指導目標～8つの種～」(裏面に再掲)をご覧ください

## \* 家庭と小山小学校での共同指導目標 \*

### 「8つの種」

子供は、「家庭でしつけ、学校で学び、地域で磨かれる」といわれます。学校と家庭が共同指導目標を掲げ、実行することで、子供の成長が確かなものとなります。以下の8つの種まきを、御家庭でもご協力くださるようお願いいたします。

- 1 善悪の区別が判断できる子に育てましょう。**  
人に迷惑をかける事や、やってはいけない事を教えてあげてください。
- 2 「おはよう」など、挨拶する習慣を身に付けさせましょう。**  
毎日家族同士笑顔で声を出して挨拶を交わしましょう。
- 3 基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。**  
「早寝、早起き、朝ご飯」で、子供達の体と脳に栄養と活力をしっかりと注入して元気よく学校に送り出す。子供達の頭脳が8時20分から活発に働くためには、「早寝、早起き、朝ご飯」が大切です。
- 4 過保護・甘やかせ過ぎ等の過干渉に注意しましょう。**  
子供が自ら考え行動する前に手や口を出し親のペースで進めてしまうことは、子供の自主性や個性を育む妨げとなります。
- 5 子供の良いところは誉めて伸ばしましょう。**  
子供の個性や良いところを伸ばす為、それらを見いだし誉めて自信を持たせる事が大切です。
- 6 後片付けや年齢にあった手伝いを習慣づけ、家庭でも守るべきルールを作り実行させましょう。**  
自分の使った物の片付けや、簡単な家事の手伝いをする事により、責任感や自立心が育ちます。家庭内で約束事やルールを決め実行する中で、社会でのルールの大切さを学びます。
- 7 子供に努力する事、我慢する事を教えましょう。**  
いつでも、なんでも簡単に手に入ると、努力や我慢を忘れ欲求を制御できなくなります。
- 8 思いやりのある心豊かな子供に育てましょう。**  
年少者やお年寄りに優しく接したり、小動物や草花を大切にしたり等、思いやりの心をいろいろな機会に身に付けさせましょう。

#### 《第1回学校評議員会より》

7月10日（水）に学校評議員会を開催しました。

授業を参観していただき、学校の様子や地域での子供たちの様子についてご意見を伺いました。